成果活用促進事業等の内容及び実施方法に関する補足説明について

Ⅰ．本事業の位置づけ

本事業を実施するにあたり背景・経緯があれば記載すること。

※学内での既存の取組や組織、実績等経緯があれば記載すること。

※その他本事業を実施するに至った背景、本事業の位置づけ等について記載すること。

Ⅱ．実施体制

組織図、役職員の略歴等を記載すること。

※別表１（注３～５）で添付を求めている資料の作成により代用可能。あるいは、別表１において本別添を引用することも可能。

※「役員の略歴等」については、実施する業務に関し、当該役職員が豊富な知識や十分な能力がある旨及び設立法人で担当する役割についても記載すること。

Ⅲ．企業理念・経営方針

企業理念・経営方針・ビジョン等記載すること。

※外部法人化に伴うメリット等について記載すること。

Ⅳ．事業内容及び実施方法

申請予定の類型の事業について、ポンチ絵等用いながら説明すること。

※国立大学法人・設立法人・民間事業者等のそれぞれの役割・関係性をわかりやすく図式すること。

Ⅴ．中長期的事業計画

５年以上の事業計画について記載すること。

※内容について、別表３の成果活用事業等の実施に必要な資金の額及びその調達方法の１．成果活用促進事業等の運営に伴い見込まれる収入及び費用及び２．成果活用促進事業等の実施に必要な資金の調達方法に関する積算根拠等を記載すること（必要に応じてグラフ等で視覚化すること。）。

例えば、案件の実施見込（どのような案件を想定しているか）、実施件数、単価等記載し、算出根拠としてこれまでの実績や参考情報がある場合には記載すること。